

研究所だより
40号 2020.10. 20

せんじょうち

発行/編集
黒部川扇状地研究所
Tel/fax: 0765-72-0013
E-mail: senjochi@ma.mrr.jp

扇状地トレイル 雨にも負けず！夏の暑さにも負けず！



第1回扇状地トレイル

6/26 から8/31に変更したトレイル第1回目は、曇り空のスタートでした。黒部川河口、黒部川霞堤、板屋地内の庄助川、五郎八地区の湧水を飲んで園家山、芦崎海岸と歩いてゴールしました。参加者からは

- ・入善町に長く住んでいても地区が違っていると知らないことも多い。素敵なおところがいっぱいあった。
 - ・黒部川の洪水対策を改めて知ることが出来た。
 - ・水が冷たくて豊富に湧き出ていて羨ましい。
- 等の感想が寄せられました。

第1回 扇状地扇端コース 8/31

黒部川河口公園→黒部川河口→黒部川内水面漁協→霞堤→庄助川→五郎八地区の湧水→園家山→風の遺跡→ゴール



豊富な講師陣

参加者も解説者に。多面的な見方ができます。



庄助川

湧水が流れ、夏にはホタルも



芦崎海岸；整備された海岸と大型テトラポット、高波対策

第2回目 9/25 扇状地扇頂コース

中ノ口緑地公園→墓ノ木の露頭→黒東第一発電所→沈砂池→愛本橋→北国上街道→愛本公民館→風野遺跡→ゴール（雨決行）



墓ノ木より河岸段丘崖を見る

丸い礫から黒部川の痕跡。旧扇状地確認

舟見野台地が黒部川の扇状地であったことを証明する墓ノ木の露頭。岩石はその姿のまま、地域の歴史を物語っているのです。その見方を学ぶことで、崖の見方が変わってきます。知らないことを学ぶ喜び。あなたも味わってみませんか。



舟見野台地のそば畑



合口用水の沈砂池 扇状地右岸の平野を潤す水

11/8(日)「秋季研究例会」



講師 森本氏の講演

職藝学院の若きホープの森本氏。仕事柄多くの歴史的建造物の修復を手掛けているそうです。加賀藩・富山藩時代の建物から見えてくるものは何なのでしょう。

講演が楽しみです。多くの方のご来場をお待ちします。



現地駐車場 8:30集合

問い合わせ 72-0013 扇状地研究所

入善町最高峰負釣山 11/3(日)

昨年は初夏に、今年は秋の負釣山を楽しみましょう！この時期、何かと気になる野生の生き物。熊鈴を付けて集団で安全に登りましょう。この時期ならではの自然を楽しみませんか。